

岡安証券

～注目・外株銘柄～

(2022年2月)

【米国市場・20銘柄掲載】

(株価データ、株価指標は現地2022年1月27日現在)

<追加>

P1【電気自動車】 フォード・モーター (F)

P2【小売り大手】 コストコ・ホールセール (COST)

P3【メタバース】 ユニティ・ソフトウェア (U)

<継続>

P4【ハイテク主力】 アップル (AAPL)

P5【ハイテク主力】 アルファベット (GOOGL)

P6【ハイテク主力】 メタ・プラットフォームズ (FB)

P7【クラウド】 アマゾン・ドット・コム (AMZN)

P8【クラウド】 マイクロソフト (MSFT)

P9【テレワーク】 ズーム・ビデオ・コミュニケーションズ (ZM)

P10【半導体製造装置】 アプライド・マテリアルズ (AMAT)

P11【半導体製造装置】 ASMLホールディング (ASML)

P12【半導体】 アドバンスト・マイクロ・デバイス (AMD)

P13【半導体】 エヌビディア (NVDA)

P14【フィンテック】 ペイパル・ホールディングス (PYPL)

P15【セキュリティ】 パロアルト・ネットワークス (PANW)

P16【電気自動車】 テスラ (TSLA)

P17【電気自動車】 ゼネラル・モーターズ (GM)

P18【自動車部品】 マグナ・インターナショナル (MGA)

P19【大手製薬】 ファイザー (PFE)

P20【総合銀行】 JPモルガン・チェース (JPM)

<追加>

米自動車大手

有料会員制の小売り世界大手

ゲームエンジン開発企業

<継続>

デジタルIT機器の設計・販売大手

インターネット検索世界最大手

フェイスブック等を持つSNS世界最大手

インターネット小売世界最大手

ソフトウェア世界最大手

ビデオ会議システムを提供する急成長企業

世界の半導体製造装置の大手

世界の半導体製造装置の大手

MPUやGPUを手掛ける半導体大手

画像処理半導体 (GPU) 開発企業

ネット決済サービス大手

次世代ファイアウォール機器専門大手

米電気自動車 (EV) 大手

米自動車最大手

EVの受託製造も手掛ける自動車部品メーカー

米国製薬最大手

世界有数のグローバル金融グループ

社名 (ティッカー)

フォード・モーター (F)

上場市場

ニューヨーク

セクター

自動車

ピックアップトラックを得意とする米自動車大手。新CEOの下、EVシフトを加速

会社概要

1903年設立の米自動車メカ。1920年代に大量生産方式で市場を席巻した歴史を持つ。主力ブランド「フォード」以外では、高級車「リンカーン」も取り扱う。20年の卸売台数はコロナ禍の影響を受け、前年比22%減の約420万台。ピックアップトラック(小型トラック)は復調傾向にあり、「F-150」を筆頭に人気車種が並ぶ。本社はミシガン州ディアボーン、社員数は約184,000名(21年9月末時点)、S&P500指数構成銘柄。

注目ポイント

□ **新CEOの下、EVシフトを加速**: ジム・ファーリ-CEOが20年10月に就任、事業復活の立役者として期待が集まる。同社は25年までに電気自動車(EV)に300億ドル投資すると発表。バイデン政権発足による環境規制強化の動きを見据え、EVシフトを加速させる。21年の米国のEV販売台数では主力の「マスタング・マッハE」が好調でテスラに次いで2位となった。フォードは22年春販売開始の電動ピックアップトラックEV「F-150ライトニング」の生産を倍増する方針。

□ **復配で業績改善に自信示す**: 21年7-9月期の決算発表では、21年度の通期利益予想を上方修正するとともに復配(四半期配当金0.10ドル)を発表、事業復活を印象付けた。



株価チャート (2018年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	19.55 (01/27)
52週高値(日付)	25.87 (22/01/13)
52週安値(日付)	10.36 (21/02/01)
時価総額	781億ドル 9兆0,135億円
株価変化率(%)	41.8 (過去6ヶ月間) 81.2 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	11.6 (倍)
株価売上高比率	0.6 (倍)
PBR	2.1 (倍)
税前提当利回り(%)	2.05 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	8.2 (%)
株式ベータ	1.41 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2019/12	155,900	-3	574	-82	47	-99	0.01	0.60
2020/12	127,144	-18	-4,408	赤転	-1,279	赤転	-0.32	0.15

四半期業績

2020/Q3	37,501	—	2,351	—	2,385	—	0.60	—
2021/Q3	35,683	-5	1,342	-43	1,832	-23	0.45	0.10

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

有料会員制の大型量販店最大手。低価格販売で高い集客維持

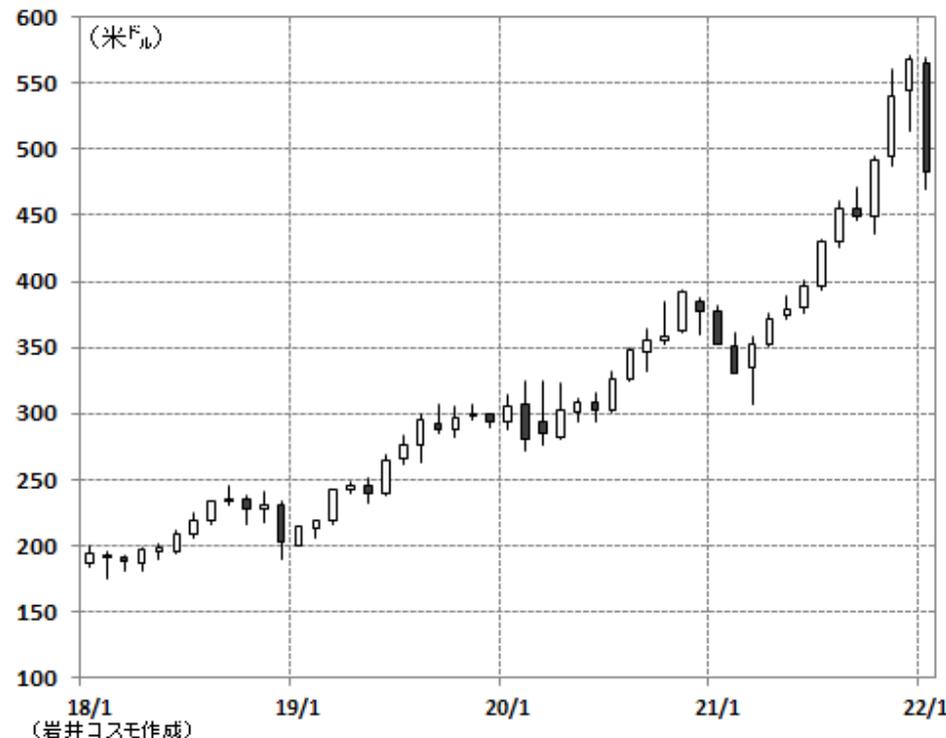
会社概要

会員制量販店ナンバー1企業。世界売上規模では米小売業者として5位(NRF調べ・2020年)に位置。米国やカナダ、日本、フランス、中国などに倉庫型の量販店823店を展開、買い物可能なカード保有者数は1.13億人(21年11月時点)。1976年にカリフォルニア州サンディエゴの飛行機格納庫を改造した倉庫店舗が発祥、日本進出は1999年に福岡県に第1号店を出店後、現在は30店舗まで拡大。

注目ポイント

□ **低価格販売と堅固な顧客基盤が好調の背景**：「徹底した経費節減による会員への価格還元」が企業哲学。①コストを抑えた倉庫型店舗で商品陳列・在庫管理費用を圧縮、②会員制による堅固な顧客基盤、③購買力を活かした低価格実現が特徴。中高所得層や卸売業者を主な顧客層とし、節約志向が集客力の追い風に。

□ **格安ガソリンスタンドで集客、ネット通販も成長中**：コストコはインフレでも商品値上げを抑えたり、米国の多くでガソリンスタンドを併設しガソリン価格を他より低く販売したりして集客力が強く、堅調な既存店売上の伸びを続ける(ガソリン売上比率は前期売上の約9%)。また前期売上の約7%を占めたeコマース売上も高い伸びが継続する。



株価チャート (2018年以降・月足)

株価データ	
株価(米ドル)	482.52 (01/27)
52週高値(日付)	571.27 (21/12/29)
52週安値(日付)	307.02 (21/03/05)
時価総額	2,140億ドル 24兆6,851億円
株価変化率(%)	13.7 (過去6ヶ月間) 35.4 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)	
実績PER	40.1 (倍)
株価売上高比率	1.1 (倍)
PBR	11.6 (倍)
税前提当利回り(%)	0.65 (直近年率)
配当成長率(%)	-75.9 (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	31.0 (%)
株式ベータ	0.71 (対S&P500)

通期業績								
決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2020/08	166,761	9	5,435	13	4,002	9	9.02	2.700
2021/08	195,929	17	6,708	23	5,007	25	11.27	12.980
四半期業績								
2021/Q1	43,208	—	1,430	—	1,166	—	2.62	0.700
2022/Q1	50,363	17	1,693	18	1,324	14	2.98	0.790

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

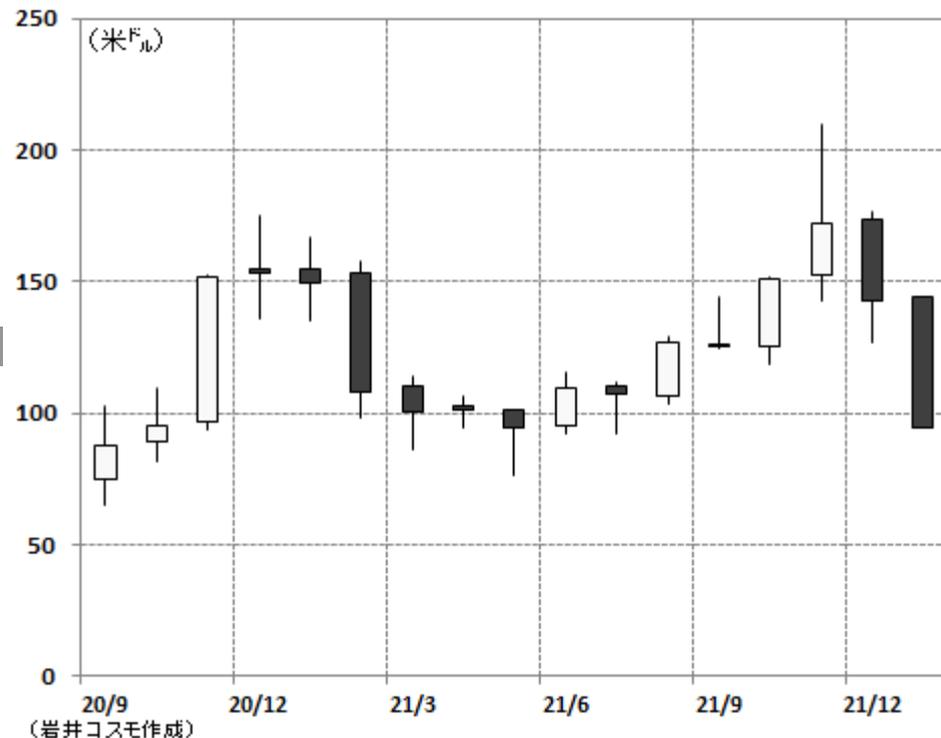
会社概要

2020年9月にNYSEに上場した独立系ゲーム開発者のための「ゲームエンジン」を提供するソフトウェア企業。グラフィック・ツールや2D・3DコンテンツをスマートフォンやPC、据え置き型ゲーム機向けに提供。Android、プレイステーション、任天堂スイッチなど20を超えるプラットフォームに対応可能。ゲームを自作したいユーザーが同社のゲームエンジンを利用することで、グラフィックや音の合成など基本的なゲームの枠組みを作ることが出来る。

注目ポイント

□ **ユニティが得意とするゲームエンジンとは**： ゲームエンジンとは、ゲームを簡単に作成するための支援ツールのこと。ゲームに必要な映像や音楽などの処理を行い、開発を効率化するソフトウェアを指す。従来はゲームプログラマーが自社用に独自開発していたが、汎用性の高いゲームエンジンが商用に貸し出されるようになった。

□ **メタバース分野に注力する方針**： ユニティは視覚効果等を手掛ける「ウエタ・デジタル」を21年12月に取得。買収目的は「メタバースのためのテクノロジー-獲得のため」と説明。さらに「3Dコンテンツを簡単に制作できるようにする必要があり、今回の買収はその第一歩となる」とした。



株価チャート (上場来・月足)

株価データ	
株価 (米ドル)	94.7 (01/27)
52週高値 (日付)	210 (21/11/18)
52週安値 (日付)	76.06 (21/05/11)
時価総額	277億ドル 3兆1,929億円
株価変化率 (%)	-6.0 (過去6ヶ月間) -39.2 (過去1年間)

株価指標 (バリュエーション)	
実績PER	— (倍)
株価売上高比率	26.0 (倍)
PBR	13.8 (倍)
税前提当利回り (%)	無配 (直近年率)
配当成長率 (%)	— (過去1年間)
株主資本利益率 (ROE)	-22.6 (%)
株式ベータ	— (対S&P500)

通期業績								
決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2019/12	542	42	-151	赤継	-163	赤継	-2.39	0.00
2020/12	772	43	-275	赤継	-282	赤継	-1.66	0.00
四半期業績								
2020/Q3	201	—	-142	—	-145	—	-0.97	0.000
2021/Q3	286	43	-127	赤継	-115	赤継	-0.41	0.000

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

社名 (ティッカー)

アップル(AAPL)

上場市場

ナスダック

セクター

IT機器

デジタルIT機器の設計・販売大手。収益の多様化が進む。5G対応iPhoneの本格買い替えに期待

会社概要

スマートフォン(スマホ)「iPhone」や、タブレットPC「iPad」などデジタルIT機器を設計・販売。1977年に設立。スティーブ・ジョブズ氏が1997年に復帰し、次々と革新性のある製品投入、再興を果たす。2011年のジョブズ氏没後は現クックCEO体制へ、12年以降は大規模な株主還元策を開始。独自の基本ソフト開発やアプリ販売等で他社と一線を画す。15年3月、NYダウ工業株平均に採用された。

注目ポイント

□ **通信半導体を自社開発へ**：アップルは半導体受託生産世界最大手の台湾セミコンダクター(TSMC)への生産委託を通じて、23年にも高速通信規格「5G」に対応した通信半導体を初めて自社開発する計画と報じられた。回路線幅は4ナノメートル世代の先端技術を採用し、米クアルコムへの依存度を下げる狙いがあるとされる。

□ **韓国でアプリの外部決済を容認**：アップルは、21年成立の韓国の法律に従い、同国で提供するサービスで外部決済を容認する意向を韓国政府に伝えた。同社がアプリストア内で他社の決済手段を認めるのは世界で初めて。同社が徴収する手数料は「アップル税」とも呼ばれ、一部のアプリ開発者から批判されていた。



株価チャート (2018年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	159.22 (01/27)
52週高値(日付)	182.9 (22/01/04)
52週安値(日付)	116.21 (21/03/08)
時価総額	2兆6,008億ドル 300兆0495億円
株価変化率(%)	8.5 (過去6ヶ月間) 12.1 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	26.4 (倍)
株価売上高比率	7.0 (倍)
PBR	36.2 (倍)
税前提当利回り(%)	0.55 (直近年率)
配当成長率(%)	7.1 (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	145.6 (%)
株式ベータ	1.02 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2020/09	274,515	6	66,288	4	57,411	4	3.28	0.795
2021/09	365,817	33	108,949	64	94,680	65	5.61	0.850

四半期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2021/Q1	111,439	—	33,534	—	28,755	—	1.68	0.205
2022/Q1	123,945	11	41,488	24	34,630	20	2.10	0.220

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

インターネット検索サービス世界最大手。ネット広告の次の収益基盤を模索

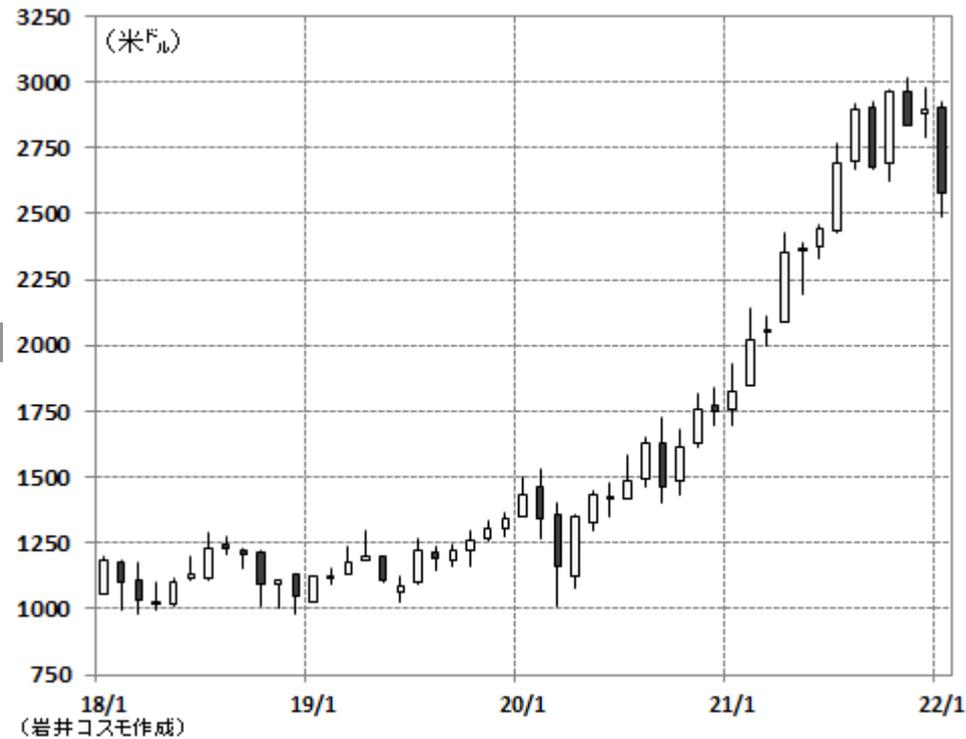
会社概要

ネット検索サービス世界最大手「グーグル」を傘下に置く持株会社。97年にサービス開始、04年8月上場。検索広告が主要収入源。革新力で定評があり、モバイル端末の無料基本ソフト「アンドロイド」は、同社の開発。また自動運転車などを社内で育成中。またアプリ・コンテンツ販売やクロームブック事業、クラウド型ビジネス向けソフトなどの事業展開も。本社はカリフォルニア州、従業員数は144,056人(21年6月末)。

注目ポイント

□**YouTube広告とクラウド事業が成長ドライバー**： 動画投稿のアプリの「YouTube」と、データを企業から受託管理するクラウド事業が現在の成長の柱であり20年以降、独立開示された。20年度通期のYouTube広告収入は前年同期比31%増の198億ドル、クラウド事業売上は同46%増の131億ドルとなり、両事業の売上高比率は全体の2割弱を占める。

□**ブロックチェーン部門を設立**： アルファベット傘下のグーグルは、ブロックチェーンと関連技術に専念するグループを設立する。中核事業の検索広告に10年余り携わってきた幹部を責任者に指名。ブロックチェーンの技術を巡っては、米ブロック(旧スクエア)などが注力する姿勢を鮮明にしており、次世代技術を巡る覇権争いが本格化する。



株価チャート (2018年以降・月足)

株価データ	
株価(米ドル)	2580.1 (01/27)
52週高値(日付)	3019.21 (21/11/19)
52週安値(日付)	1797.37 (21/01/27)
時価総額	1兆7,134億ドル 197兆6712億円
株価変化率(%)	-2.2 (過去6ヶ月間) 41.8 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)	
実績PER	29.4 (倍)
株価売上高比率	7.2 (倍)
PBR	7.0 (倍)
税前提当利回り(%)	無配 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	30.9 (%)
株式ベータ	0.94 (対S&P500)

通期業績								
決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2019/12	161,857	18	34,231	24	34,343	12	49.16	0.00
2020/12	182,527	13	41,224	20	40,269	17	58.61	0.00

四半期業績								
決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2020/Q3	46,173	—	11,213	—	11,247	—	16.40	0.00
2021/Q3	65,118	41	21,031	88	18,936	68	27.99	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

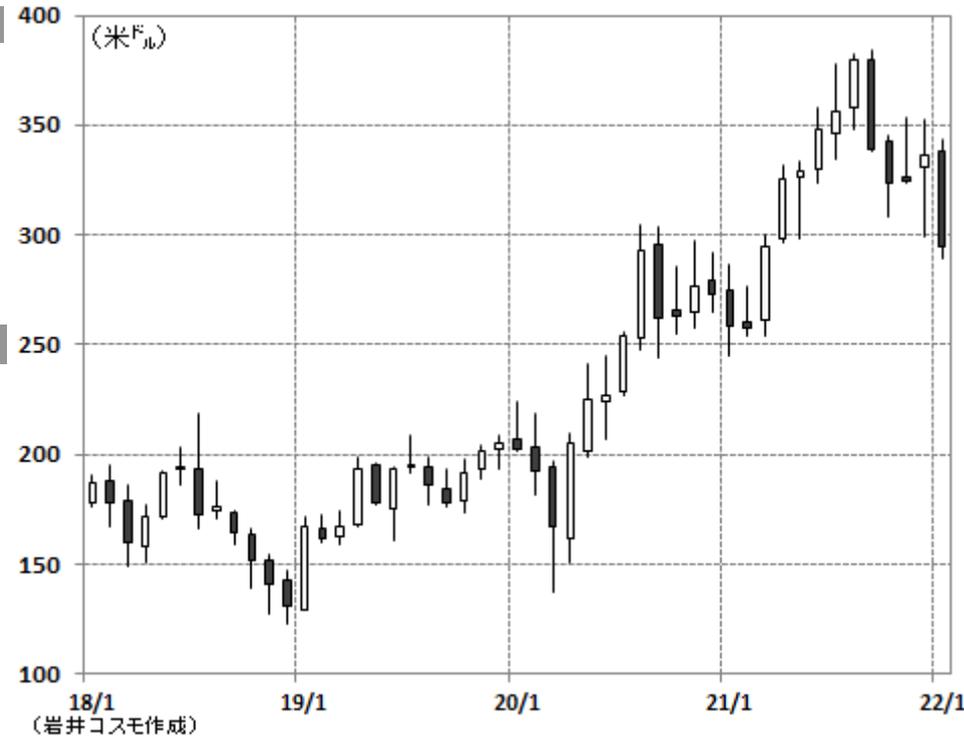
会社概要

2004年の設立の世界最大のSNS運営会社。祖業のフェイスブック、買収したワッツアップやインタグラムの会員数(月間稼動)を合計すると35.8億人(21年7-9月期)に達する。マーク・ザッカーバーグ氏が大学在学時代に立ち上げ、サクセス・ストーリーは映画化された。収入構成の98%が広告、2%が決済手数料などの広告外収入(前期)。本社はカリフォルニア州メンロパーク、従業員数は68,177名(21年9月末)。

注目ポイント

□ **人材獲得競争が過熱、メタはAR人材補強**: マイクロソフトからAR(拡張現実)関連の人材が過去1年間に約100人流出したと一部メディアが報じた。引き抜きの対象はAR端末「ホロレンズ」の開発者などとされそのうち、約40人はメタ・プラットフォームズに移籍したとみられている。

□ **社名変更で業容拡大へ**: 10月28日に社名を「メタ・プラットフォームズ」に変更。これまではSNSを軸に成長したが、仮想現実(VR)などの成長領域に注力する。ザッカーバーグ氏は画像共有アプリや「メタバース」と呼ぶ仮想空間の構築に広がっており、当社事業のすべてを包含する社名が必要、とコメントした。



株価チャート (2018年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	294.64 (01/27)
52週高値(日付)	384.33 (21/09/01)
52週安値(日付)	253.5 (21/03/04)
時価総額	8,196億ドル 94兆5593億円
株価変化率(%)	-19.9 (過去6ヶ月間) 8.3 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	21.0 (倍)
株価売上高比率	7.4 (倍)
PBR	6.2 (倍)
税前提当利回り(%)	無配 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	32.1 (%)
株式ベータ	0.99 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2019/12	70,697	27	23,986	-4	18,485	-16	6.43	0.00
2020/12	85,965	22	32,671	36	29,146	58	10.09	0.00

四半期業績

2020/Q3	21,470	—	8,040	—	7,846	—	2.71	0.00
2021/Q3	29,010	35	10,423	30	9,194	17	3.22	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

インターネット小売世界最大手。ネット通販とクラウド受託サービス事業双方が成長

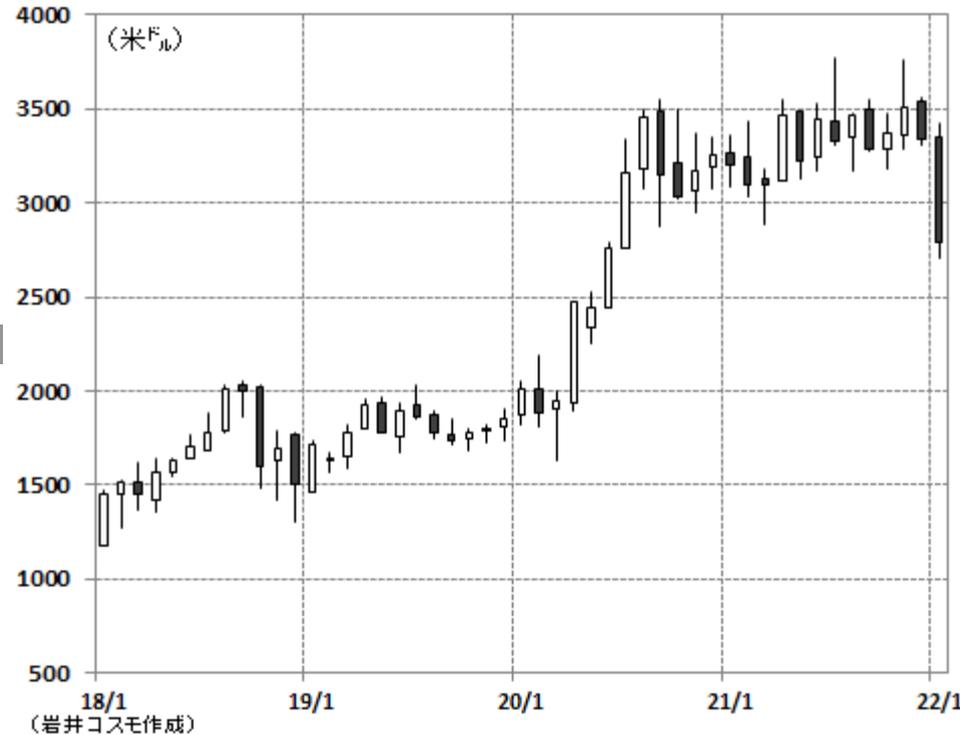
会社概要

インターネット小売世界最大手。ジェフ・ベゾス氏が設立、95年にサービス開始。書籍中心の取扱いから急速に品揃えを拡充。電子書籍端末「キンドルファイア」シリーズ等を投入、新市場開拓に意欲的。世界で個人有料会員は2億人を超え、動画や音楽の配信サービスを提供、法人向けのデータセンター利用サービスでも存在感が高い。近年はAI家電のスピーカー型のエコが世界中でヒット。本社はワシントン州シアトル。

注目ポイント

□ **欧米で食品販売強化へ**：アマゾンが欧米で食料品のネット注文と配送事業の拡大を計画中と12月に一部メディアが報じた。米・英・欧で外部の食料販売業者に対し配送サービスを提供する計画し、有料会員向けの2時間以内の配送に関する求人を行っているとした。

□ **初のアパレル実店舗をオープンへ**：アマゾンは1月20日、衣料品を販売する初の実店舗を2022年後半にロサンゼルス市郊外に出店すると発表。試着室のスクリーンで色違いを選び、アプリで電子決済をするなど最新のデジタル技術を導入する。店舗名は「アマゾンスタイル」でショッピングセンター内に開店する予定。



株価チャート (2018年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	2792.75 (01/27)
52週高値(日付)	3772.12 (21/07/13)
52週安値(日付)	2707.04 (22/01/24)
時価総額	1兆4,163億ドル 163兆4027億円
株価変化率(%)	-23.0 (過去6ヶ月間) -13.6 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	54.6 (倍)
株価売上高比率	3.1 (倍)
PBR	11.7 (倍)
税前提当利回り(%)	無配 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	25.8 (%)
株式ベータ	0.75 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2019/12	280,522	20	14,541	17	11,588	15	23.01	0.00
2020/12	386,064	38	22,899	57	21,331	84	41.83	0.00

四半期業績

2020/Q3	96,145	—	6,194	—	6,331	—	12.37	0.00
2021/Q3	110,812	15	4,852	-22	3,156	-50	6.12	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

ソフトウェア世界最大手。クラウド事業が好調

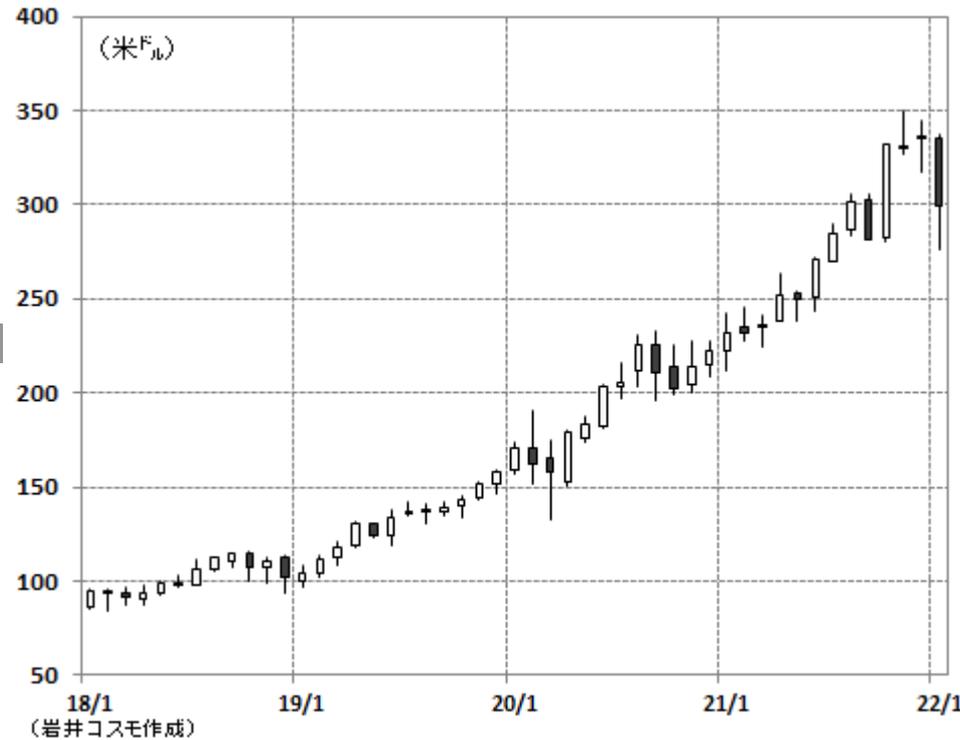
会社概要

ソフトウェア世界最大手。1975年創業。80～90年代にウィンドウズ(OS:基本ソフト)とオフィス(ワード、エクセル等)で急成長。ほかゲームやネット広告等も手掛け、企業から消費者向けまで幅広く事業を展開。2016年12月にビジネス向けSNSサイトの「リンクイン」を買収。2014年に就任したナデラCEOのもと、デバイス・サービス戦略から生産性やモバイル、クラウドを重視した経営に軸足を移している。

注目ポイント

□**クラウド事業の拡大が奏功**:マイクロソフトはクラウドインフラ市場(IaaS)で首位アマゾンウェブサービス(AWS)に次ぐ位置にあり、2強体制を構築。収益性の改善のため、製品からクラウドサービスに収益構造を移行中。特にワードやエクセル等クラウド版の「オフィス365」や、データ受託管理の「アジュール」、リンクインなどが好調。

□**アクティベーションを買収へ**:マイクロソフトはゲームソフト会社のアクティベーションブリザードを1株当たり95ドルで買収すると発表。買収は全て現金で行い、アクティベーションの純現金を含む企業価値を687億ドルと見積もった。これにより同社は世界3位のゲーム会社に浮上する見込み。



(岩井コスモ作成)

株価チャート (2018年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	299.84 (01/27)
52週高値(日付)	349.65 (21/11/22)
52週安値(日付)	224.27 (21/03/04)
時価総額	2兆2,479億ドル 259兆3357億円
株価変化率(%)	4.6 (過去6ヶ月間) 28.7 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	34.4 (倍)
株価売上高比率	12.2 (倍)
PBR	14.1 (倍)
税前配当利回り(%)	0.83 (直近年率)
配当成長率(%)	10.0 (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	49.1 (%)
株式ベータ	0.91 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2020/06	143,015	14	52,959	23	44,281	13	5.76	2.04
2021/06	168,088	18	69,916	32	61,271	38	8.05	2.24

四半期業績

2021/Q2	43,076	—	17,897	—	15,463	—	2.03	0.56
2022/Q2	51,728	20	22,247	24	18,765	21	2.48	0.62

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

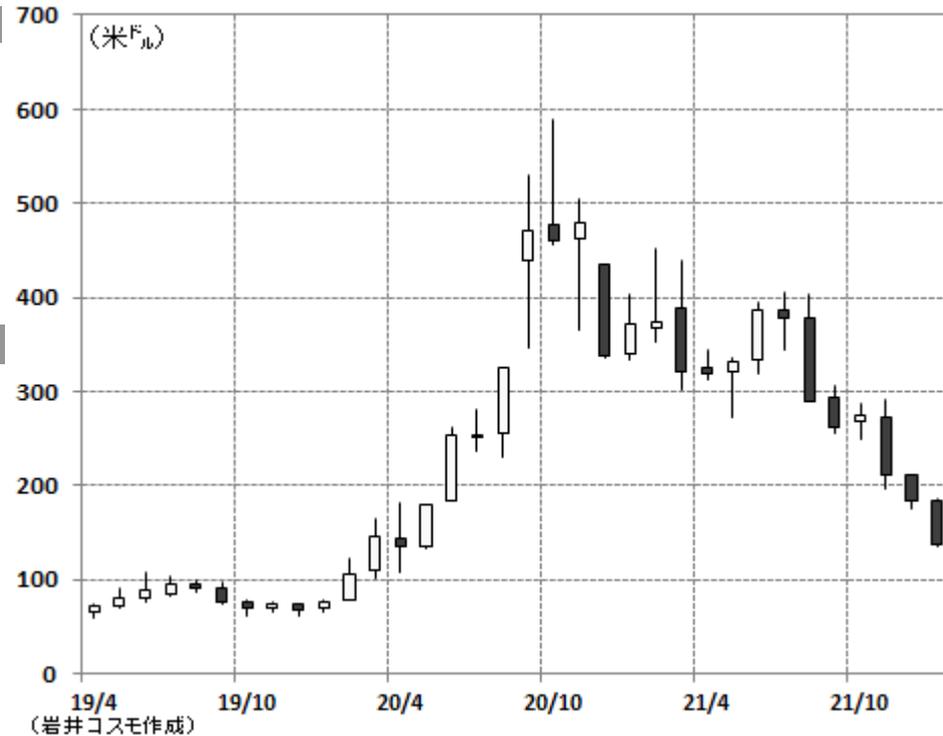
会社概要

「ズーム(ZOOM)」の製品名でビデオ会議システムのソフトウェアを開発・販売。シスコシステムズ出身のエリック・ヤンCEOが2011年に設立。特長として①ビデオ、音声が高品質で接続が安定、②100～200名の参加の会議でも可能、③有料版が安価の価格設定であること、などがある。本社はカリフォルニア州サンゼ、従業員数は4,422人(21年1月末)。19年4月にナスダック上場、20年4月にナスダック100指数に採用。

注目ポイント

□**コロナ禍で同社のオンライン会議システムが社会現象に**：「大人数の研修会や勉強会」から「ユザサポト」、「クライアントとのミーティング」まで用途が幅広い。コロナ禍においては働き方の多様化にも対応でき、在宅勤務で活用するケースが急増。準備・操作が簡単で、「学校のオンライン授業」や「オンライン飲み会」まで使用されるケースも目立ってきた。

□**ファイブ9の買収は破談に**：ズームは9月30日、米IT企業ファイブ9の買収が破談になったと発表。ファイブ9の株主の賛同が得られなかったとした。同社は7月にコールセンター向けのクラウドサービスを手掛けるファイブ9の買収を発表し、コールセンター事業に本格参入する計画だった。



株価チャート (上場来・月足)

株価データ

株価(米ドル)	136.81 (01/27)
52週高値(日付)	451.69 (21/02/16)
52週安値(日付)	136.24 (22/01/27)
時価総額	408億ドル 4兆7,035億円
株価変化率(%)	-62.8 (過去6ヶ月間) -63.1 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	39 (倍)
株価売上高比率	10.3 (倍)
PBR	8.0 (倍)
税前配当利回り(%)	無配 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	34.6 (%)
株式ベータ	0.44 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2020/01	623	88	13	106	25	234	0.09	0.00
2021/01	2,651	4.3倍	660	52倍	672	27倍	2.25	0.00

四半期業績

2021/Q3	777	—	192	—	199	—	0.66	0.00
2022/Q3	1,051	35	291	51	340	71	1.11	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

半導体製造装置の世界大手。半導体不足の追い風を享受

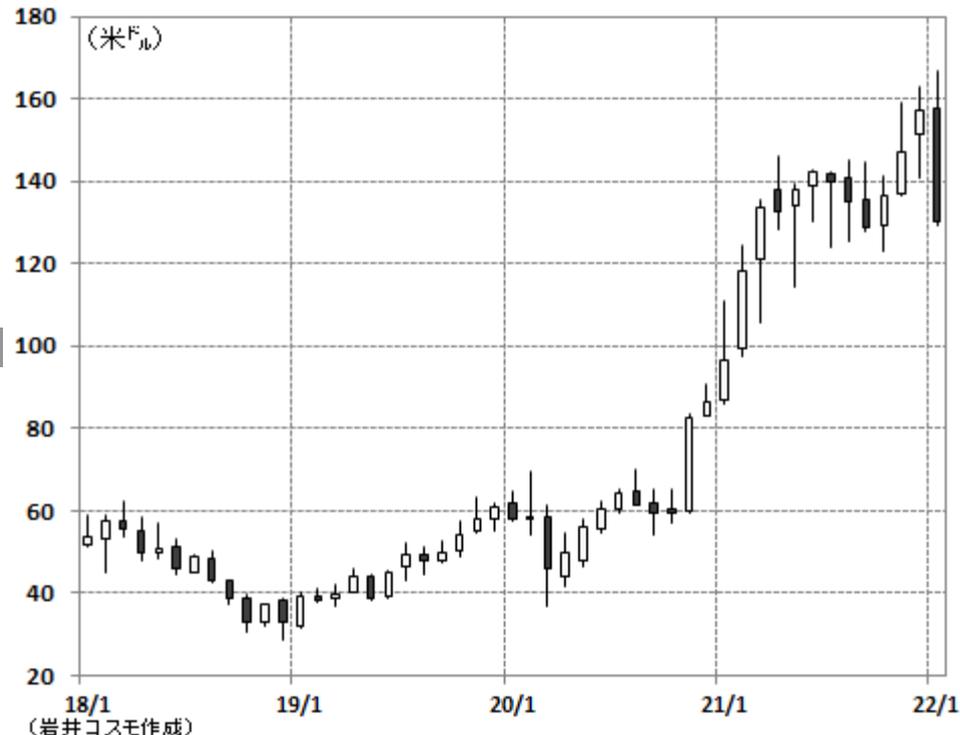
会社概要

半導体製造装置の世界大手。半導体やフラットパネルディスプレイ、太陽電池等の製造装置や関連ソフトウェアを製造・販売。中核事業部門である半導体製造装置部門はチップ製造の主要工程全般の装置を手掛ける。主要顧客は台湾TSMC、韓国サムスン電子、インテル等。米国、イスラエル、ドイツ、台湾、シンガポール等に生産拠点を、本社はカリフォルニア州サンタクララ、従業員数は約27,200名(21年10月末時点)。

注目ポイント

□ **8-10月期決算はサプライチェーンの混乱が響く**: 21年8-10月期の売上高は前年同期比31%増の61.2億ドル(市場予想63.5億ドル)、一部項目を除く調整後1株利益は1.94ドル(同1.96ドル)だった。世界的な半導体争奪戦を背景に製造装置需要も旺盛だったものの、サプライチェーン逼迫の影響を受け、売上高は市場予想を下回る着地となった。

□ **サプライチェーンに関して**: サプライチェーンの逼迫に関して、ケイリー・ティッカーソン最高経営責任者(CEO)は、「サプライヤーや半導体メーカーと協力して対応する」とし、経営の最優先課題との認識を示した。



株価チャート (2018年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	130.15 (01/27)
52週高値(日付)	167.06 (22/01/14)
52週安値(日付)	96.07 (21/01/29)
時価総額	1,156億ドル 13兆3,336億円
株価変化率(%)	-3.5 (過去6ヶ月間) 32.0 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	19.3 (倍)
株価売上高比率	5.1 (倍)
PBR	9.5 (倍)
税前提当利回り(%)	0.74 (直近年率)
配当成長率(%)	8.0 (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	51.6 (%)
株式ベータ	1.41 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2020/10	17,202	18	4,365	30	3,619	34	3.92	0.87
2021/10	23,063	34	6,889	58	5,888	63	6.40	0.94

四半期業績

2020/Q4	4,688	—	1,283	—	1,131	—	1.23	0.22
2021/Q4	6,123	31	2,014	57	1,712	51	1.89	0.24

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

オランダの半導体製造装置世界大手。「EUV露光」の唯一のメーカー

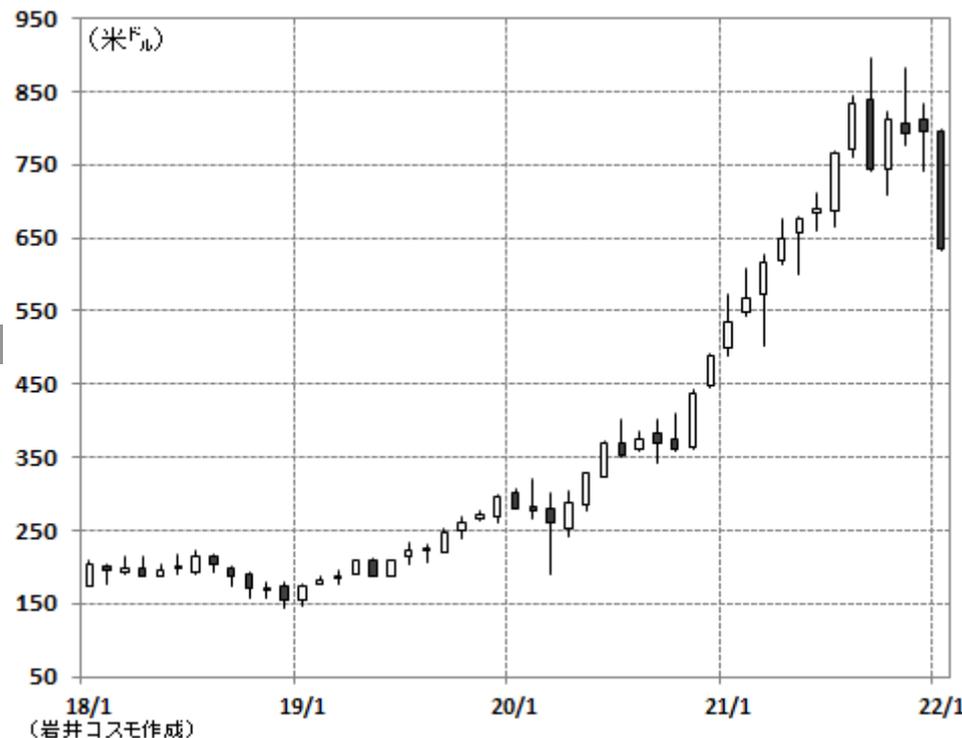
会社概要

オランダの半導体製造装置メカ。半導体製造工程の前工程の装置メカの2018年の売上規模で、首位の米アプライド・マテリアルズに次ぐ2位に位置する。半導体の回路をシリコンウエハ上に焼き付ける露光装置のシェアの約8割を抑える。1984年オランダのフィリップス社と半導体商社ASMインターナショナルに折半出資された会社が起源。本社はオランダ・フェルトホーヘン、従業員数は32,016人(21年12月時点)。

注目ポイント

□**EUV露光で世界をリード**：世界で唯一単独供給する「EUV露光装置」は、光源に屈折率の大きな極端紫外線を用いて、より細かい電子回路を焼き付けることが可能であり、先端半導体の開発に大きく貢献。「EUV露光装置」は巨額な研究開発費もあり、1台1億ユーロ以上と高額だが、21年度は前期比11台増の42台を出荷した。

□**22年度の増収率は20%増を見込む**：ASMLは1月19日、22年12月期の売上高が前期比で20%増加する見通しと発表。同時に発表した21年12月期の売上高は同33%増の186.1億ユーロだった。「EUV露光装置」の販売台数は同11台増の42台だった。



株価チャート (2018年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	634.66 (01/27)
52週高値(日付)	895.5 (21/09/14)
52週安値(日付)	501.11 (21/03/08)
時価総額	2,580億ドル 29兆7,624億円
株価変化率(%)	-14.9 (過去6ヶ月間) 21.0 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	39.6 (倍)
株価売上高比率	12.5 (倍)
PBR	22.8 (倍)
税前提当利回り(%)	1.32 (直近年率)
配当成長率(%)	38.6 (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	49.0 (%)
株式ベータ	1.19 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ユーロ)	前同比 (%)	営業利益 (百万ユーロ)	前同比 (%)	当期利益 (百万ユーロ)	前同比 (%)	1株利益 (ユーロ)	配当 (ユーロ)
2020/12	13,979	—	4,052	—	3,554	—	8.48	2.55
2021/12	18,611	33	6,750	67	5,883	66	14.34	3.35

四半期業績

2020/Q4	4,254	—	1,504	—	1,351	—	3.23	—
2021/Q4	4,986	17	2,031	35	1,773	31	4.38	—

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

インテルやエヌビディアのライバル半導体メーカー。市場シェア獲得に期待

会社概要

1969年設立の老舗半導体メカ。現在は演算処理(CPU)・画像処理用半導体(GPU)、チップセットの開発・販売専門企業。2006年にGPU大手のATI社を買収、2011年に画像処理機能統合型半導体APUを市場投入。APUは最新「Xbox シリーズX/S」、「プレイステーション5」等に採用され、据置型ゲーム機市場で存在感。部門別売上構成比(20年度)はCPU・GPUが66%、APU等の組込み半導体が34%。

注目ポイント

□ **インテルやエヌビディアに大きく劣後も巻き返し目指す**：AMDはインテルのCPUやエヌビディアのGPUに対抗製品を提供できる稀有な半導体企業。ただPCやサーバ向けCPUがインテルが圧倒的シェア。GPUの分野でもエヌビディアに後塵を拝している。ただ近年は優秀な半導体設計者を他社から引き戻し、半導体の性能に大きな影響を与える微細化でインテルに先行、巨人インテルの牙城の切り崩しにかかる。

□ **ザイリンクス買収完了へ**：中国管理当局がAMDによるザイリンクスの買収を1月27日に承認、買収完了の目途が立った。ザイリンクスはソフトウェアで回路変更できるFPGA半導体の大手で業容拡大に繋がる。



(岩井コスモ作成)

株価チャート (2018年以降・月足)

株価データ	
株価(米ドル)	102.6 (01/27)
52週高値(日付)	164.44 (21/11/30)
52週安値(日付)	72.5 (21/05/13)
時価総額	1,239億ドル 14兆2,944億円
株価変化率(%)	12.7 (過去6ヶ月間) 15.5 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)	
実績PER	45.6 (倍)
株価売上高比率	8.4 (倍)
PBR	17.4 (倍)
税前提当利回り(%)	無配 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	72.1 (%)
株式ベータ	1.16 (対S&P500)

通期業績								
決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2019/12	6,731	4	631	40	341	1	0.30	0.00
2020/12	9,763	45	1,369	117	2,490	630	2.06	0.00

四半期業績								
決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2020/Q3	2,801	—	449	—	390	—	0.32	0.00
2021/Q3	4,313	54	948	111	923	137	0.75	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

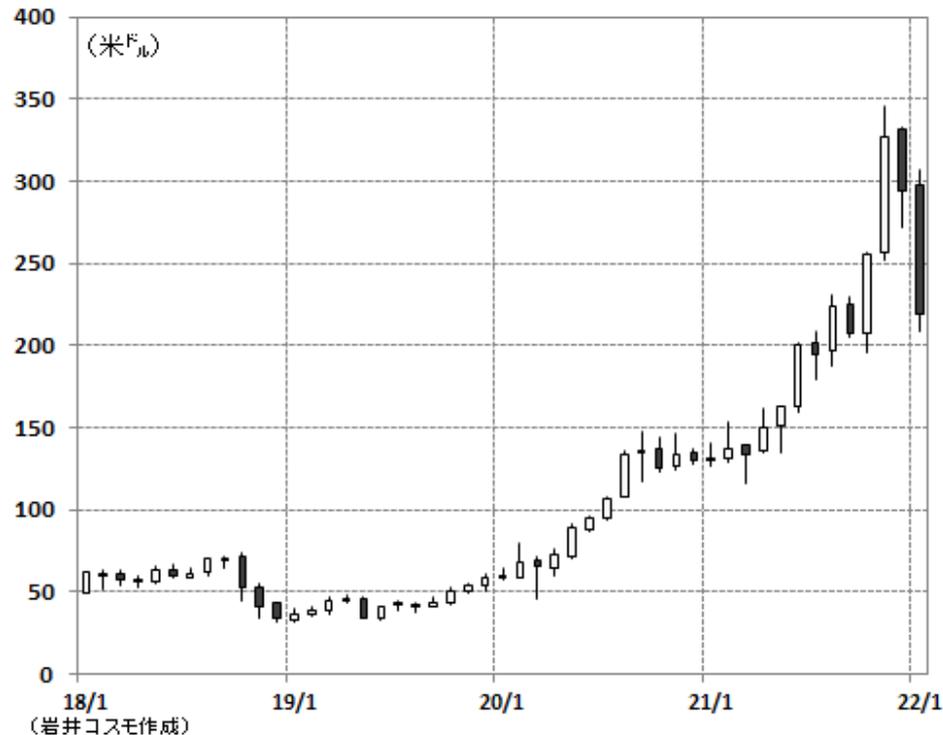
「人工知能(AI)」、「自動運転」の新市場に半導体を供給

会社概要

1993年設立の米国の半導体メカ。コンピュータのグラフィックス処理や演算処理の高速化を主な目的とするGPU(画像処理半導体)を設計・開発する。自社で製造を行なわないファブレスメカで台湾セミコンダクタや韓国サムスン電子に製造を委託。用途別売上構成はゲーム市場向けが47%、視覚化技術に関するプロ向けが6%、AIを含むデータセンター向けが40%、自動車向けが3%、OEM&IPが4%(21年1月期)。

注目ポイント

- 「AI」の計算処理に同社GPUが活躍: IBMやアマゾン、マイクロソフト、アルファベットなどのIT大手各社は「深層学習(自ら学ぶ)」といった新技術を用いた人工知能の計算処理に同社半導体を利用している。
- メタバース関連を強化へ: エヌビディアが11月に開催したイベント「GTC21」でジェンスン・ファン最高経営責任者(CEO)が講演。その中で同氏は、エヌビディアはAI(人工知能)だけでなく、「メタバース」という言葉で注目されている仮想現実を作り出すインフラを提供するなど、様々なコンピュータ技術を全方位に提供する「フルスタック・コンピューティング」の企業に脱皮すると宣言した。



株価チャート (2018年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	219.44 (01/27)
52週高値(日付)	346.1 (21/11/22)
52週安値(日付)	115.665 (21/03/08)
時価総額	5,486億ドル 63兆2,920億円
株価変化率(%)	14.2 (過去6ヶ月間) 69.9 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	66.2 (倍)
株価売上高比率	22.5 (倍)
PBR	23.1 (倍)
税前配当利回り(%)	0.07 (直近年率)
配当成長率(%)	0.0 (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	41.9 (%)
株式ベータ	1.18 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2020/01	10,918	-7	2,846	-25	2,796	-32	1.13	0.16
2021/01	16,675	53	4,532	59	4,332	55	1.73	0.16

四半期業績

2021/Q3	4,726	—	1,398	—	1,336	—	0.53	0.04
2022/Q3	7,103	50	2,671	91	2,464	84	0.97	0.04

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

オンライン決済サービス大手。安心、簡単、受渡し保証などを武器に勢力拡大中

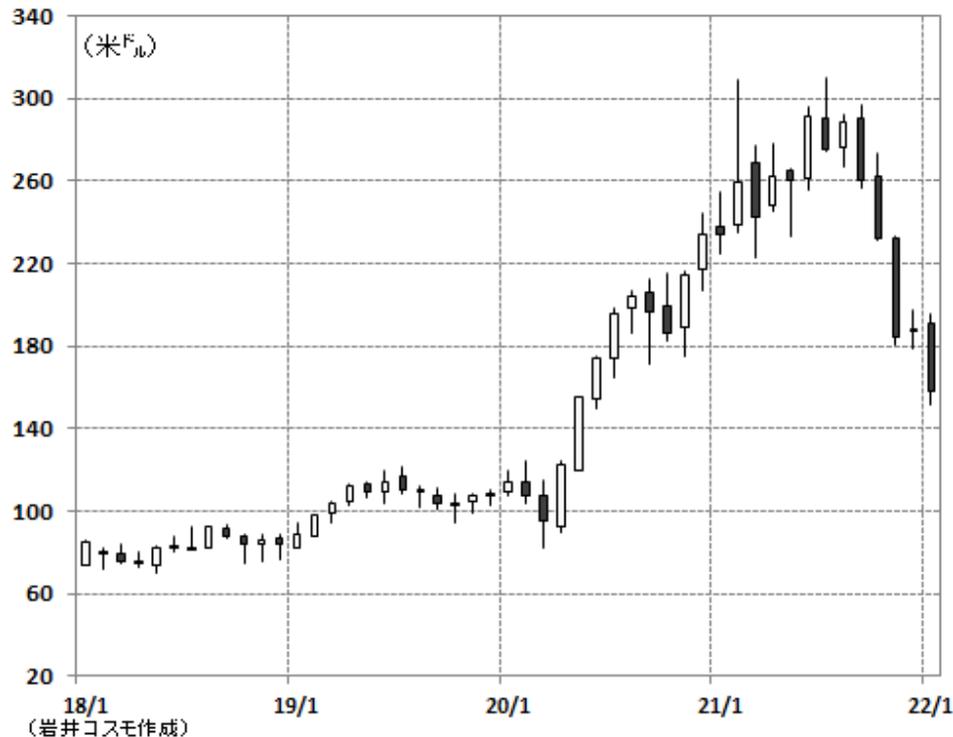
会社概要

98年創業の米オンライン決済サービス大手。02年にイーベイにより買収され、15年7月に分離・独立した。事前登録したクレジットカードや銀行口座を用いてネットで代金決済するサービス等を展開、決済の堅固な安全性や利便性の高さが特徴。20年の取引処理件数は前年比25%増の154億件。世界の100以上の通貨の支払いに対応。地域別売上構成は米国が51%、英国が11%、その他が38%(20年実績)。

注目ポイント

□ **新アプリを発表**: ペイパルは全ての機能を統合した新アプリを発表。高利回りの貯金口座「ペイパルセービングス」やアプリ内ショッピング・ツールなどの新機能も利用可能になるという。また請求書支払い、QRコード決済、後払い(BNPL)サービス、仮想通貨取引などもまとめて提供するとした。

□ **日本の後払い決済企業を買収**: ペイパルは9月7日、日本で後払い決済サービスを手掛けるペイディを買収すると発表。買収金額は3,000億円。以前から強みを持つ電子商取引(EC)決済に、新たなサービスを加え、日本での事業基盤を強化する狙い。同社は全世界で4億を超える稼働口座を保有するが、日本では430万口座にとどまる。



株価チャート (2018年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	158.11 (01/27)
52週高値(日付)	310 (21/07/26)
52週安値(日付)	152.08 (22/01/24)
時価総額	1,858億ドル 21兆4,321億円
株価変化率(%)	-47.4 (過去6ヶ月間) -31.2 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	46.1 (倍)
株価売上高比率	7.6 (倍)
PBR	8.4 (倍)
税前列当利回り(%)	無配 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	24.3 (%)
株式ベータ	1.08 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2019/12	17,772	15	2,719	24	2,459	20	2.07	0.00
2020/12	21,454	21	3,289	21	4,202	71	3.54	0.00

四半期業績

2020/Q3	5,459	—	977	—	1,021	—	0.86	0.00
2021/Q3	6,182	13	1,043	7	1,087	6	0.92	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

次世代ファイアウォール機器専門大手。インターネットセキュリティ関連の代表格

会社概要

2005年設立の「次世代ファイアウォール」機器の専門大手。高度なソフトウェアが組み込まれた製品は、インターネット・セキュリティ上の「ファイアウォール(防火壁)」となり、外部ネットワークからの攻撃や不正なアクセスに対して自分達のネットワークやコンピュータを防御する役割を担う。次世代のファイアウォールの特徴は、包括的なセキュリティ対策を高速処理で行う点にある。本社はカリフォルニア州サンタクララ。

注目ポイント

□ **セキュリティ対策は企業のIT投資の最優先事項**：不正アクセスによる個人情報・顧客情報の流出により、米国ではトプが引責辞任する等、各社対策強化に迫られている。同社は専門の強みを活かしてネットワーク機器大手からシェアを奪いながら急成長。全世界で6万団体超の顧客を抱え、日本ではインターネットイニシアティブ、東京大学、サイバーエージェント、KDDI等に導入実績あり。

□ **ナスダック市場に鞍替え**：21年10月25日にニューヨーク市場からナスダック市場に鞍替えを果たした。12月20日にはナスダック市場の金融を除いた時価総額上位100社で構成される「ナスダック100」指数の構成銘柄に組み入れられた。



株価チャート (2018年以降・月足)

株価データ	
株価(米ドル)	485.22 (01/27)
52週高値(日付)	572.67 (21/12/27)
52週安値(日付)	311.56 (21/03/19)
時価総額	479億ドル 5兆5,233億円
株価変化率(%)	22.1 (過去6ヶ月間) 44.8 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)	
実績PER	N/A (倍)
株価売上高比率	10.3 (倍)
PBR	92.3 (倍)
税配当利回り(%)	無配 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	-80.6 (%)
株式ベータ	1.03 (対S&P500)

通期業績								
決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2020/07	3,408	18	-179	赤継	-267	赤継	-2.76	0.00
2021/07	4,256	25	-304	赤継	-499	赤継	-5.18	0.00

四半期業績								
決算期	売上高	前同比	営業利益	前同比	当期利益	前同比	1株利益	配当
2021/Q1	946	—	-45	—	-92	—	-0.97	0.00
2022/Q1	1,247	32	-83	赤継	-104	赤継	-1.06	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

従来の概念を覆した高級電気自動車メーカー

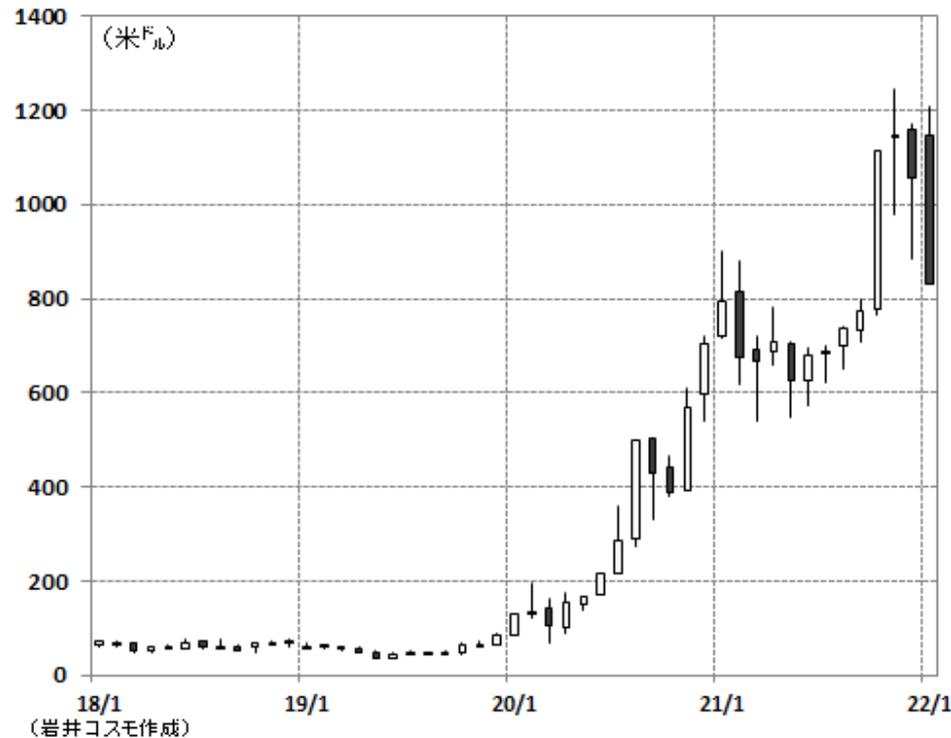
会社概要

2003年創業の世界最大の電気自動車(EV)の専門メカ。高速・長距離走行が可能なEVの大量生産・開発を行う。2017年2月に社名を「テスラ・モーターズ」から「テスラ」に変更。2020年12月にテスラ株はS&P500種指数に採用された。最高経営責任者(CEO)のイーロン・マスク氏は宇宙開発ベンチャーのスペースXのCEOを兼任するなど、世界を代表するカスマ経営者として知られる。

注目ポイント

□ **量産計画が進展、22年は100万台超え視野**：現在カリフォルニア州と中国上海の自動車工場が稼働中だが、テキサス州オースティンと独ベルリンの工場がまもなく完成し生産を開始する。今後数年間、年間の納車台数の伸びは平均で前年比50%増加する見通しを持ち、2022年の生産・納車台数は100万台超えが視野に入る。

□ **マスク氏の株売却は「ほぼ完了」**：マスクCEOは21年11月にツイッター上で自信が保有する同社株について一部売却するべきかをフォローに問いかけ、賛成が過半を上回ったため売却を決断。12月22日には再びツイッター上で「売却はほぼ完了した」と表明した。



株価チャート (2018年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	829.1 (01/27)
52週高値(日付)	1243.25 (21/11/04)
52週安値(日付)	539.49 (21/03/05)
時価総額	兆8,326億ドル 96兆0612億円
株価変化率(%)	28.6 (過去6ヶ月間) -4.1 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	169.8 (倍)
株価売上高比率	15.2 (倍)
PBR	27.6 (倍)
税前配当利回り(%)	無配 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	21.1 (%)
株式ベータ	1.68 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2020/12	31,536	28	1,994	黒転	721	黒転	0.64	0.00
2021/12	53,823	71	6,523	227	5,519	665	4.90	0.00

四半期業績

2020/Q4	10,744	—	575	—	270	—	0.24	0.00
2021/Q4	17,719	65	2,613	354	2,321	760	2.05	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

米自動車大手。EV(電気)と自動運転シフトで新事業モデルを模索

会社概要

アメリカを代表する大手自動車メーカ。「シボレー」、「キャデラック」などの乗用車、トラックを生産する。09年の経営破綻後、米政府資本の新会社に優良資産を移管。新生GMとして10年に再上場を果たす(13年に政府管理から脱却)。17年に独オヘル事業など欧州事業を仏PSAグループに売却。近年は電気自動車(EV)と自動運転車に経営資源を集中させ、大規模な構造改革を実行中。

注目ポイント

- **30年までに売上高を倍増へ**：GMは2030年までに売上高を倍増させる計画を明らかにした。21年10月の投資家向けのプレゼンテーションでEVにシフトしても利益率を拡大しつつ、野心的な成長目標の達成を目指すと説明。自動運転などの一部新事業は自動車販売などよりも利益率が高く、さらに大きな利益を生み出す可能性を指摘した。
- **半導体不足和らぎ、米国首位奪回へ**：21年12月末時点のGMの国内ディーラー在庫は約20万台と、半導体不足の緩和が奏功して21年9月末から55%増加した。21年の米新車販売はGMが前年比13%減の220万台となり、トヨタ自動車は初めて首位となったが、供給制約問題が解消に向かい、GMの首位奪回が期待される。



株価チャート (2018年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	51.45 (01/27)
52週高値(日付)	66.56 (22/01/05)
52週安値(日付)	47.075 (21/08/23)
時価総額	747億ドル 8兆6,179億円
株価変化率(%)	-6.5 (過去6ヶ月間) 4.3 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	6.7 (倍)
株価売上高比率	0.6 (倍)
PBR	1.4 (倍)
税前列当利回り(%)	無配 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	22.4 (%)
株式ベータ	1.46 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2019/12	137,237	-7	5,481	23	6,581	-17	4.57	1.52
2020/12	122,485	-11	6,634	21	6,247	-5	4.33	0.38

四半期業績

2020/Q3	35,480	—	4,424	—	4,045	—	2.78	0.00
2021/Q3	26,779	-25	1,645	-63	2,420	-40	1.62	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

会社概要

カナダの自動車部品製造会社。自動車用のシステム、モジュールやコンポーネントの設計、開発、製造に従事。子会社を通じて車両の開発・受託生産も手掛け、自動車や商用車メーカーにOEM(相手先ブランドでの販売)供給する。ハイブリッドや電気自動車(EV)・システムの設計、開発、試験、製造なども手掛ける。本社はカナダのオンタリオ州・オロラ、従業員数は約158,000人(21年9月末時点)。

注目ポイント

□ **自動車の受託生産に強み**：子会社のマグナ・シュタイヤは、トヨタやBMWなど10社、30モデルの自動車を生産。ソニーのコンセプトEV「ビジョンS」や米高級車スタートアップ、フィスカのSUVタイプのEVの生産も手掛ける。最近では、一部報道でアップルが参入を検討しているEVの提携先の候補としても、その名が取り沙汰されている。

□ **韓国LGと合併会社を設立**：同社は韓国LG電子とEV向け駆動部品で合併会社を設立すると発表。世界ではガソリン車からEVへのシフトが急速に加速しており、モーターやインバーターなど、両社の強みを持ち寄り、自動車の電動化に対応する。



株価チャート (2018年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	78.77 (01/27)
52週高値(日付)	104.17 (21/06/07)
52週安値(日付)	69.29 (21/01/27)
時価総額	236億ドル 2兆7,241億円
株価変化率(%)	-2.8 (過去6ヶ月間) 12.9 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	11.6 (倍)
株価売上高比率	0.6 (倍)
PBR	2.0 (倍)
税引前配当利回り(%)	2.18 (直近年率)
配当成長率(%)	7.5 (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	16.3 (%)
株式ベータ	1.48 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	税引前利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2019/12	39,431	-3	2,223	-25	1,765	-23	5.59	1.46
2020/12	32,647	-17	1,006	-55	757	-57	2.52	1.60

四半期業績

2020/Q3	9,129	—	436	—	405	—	1.35	0.40
2021/Q3	7,919	-13	27	-94	11	-97	0.04	0.43

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

製薬企業の世界大手。コロナワクチンに続き、コロナ治療薬でも覇権を握る可能性も

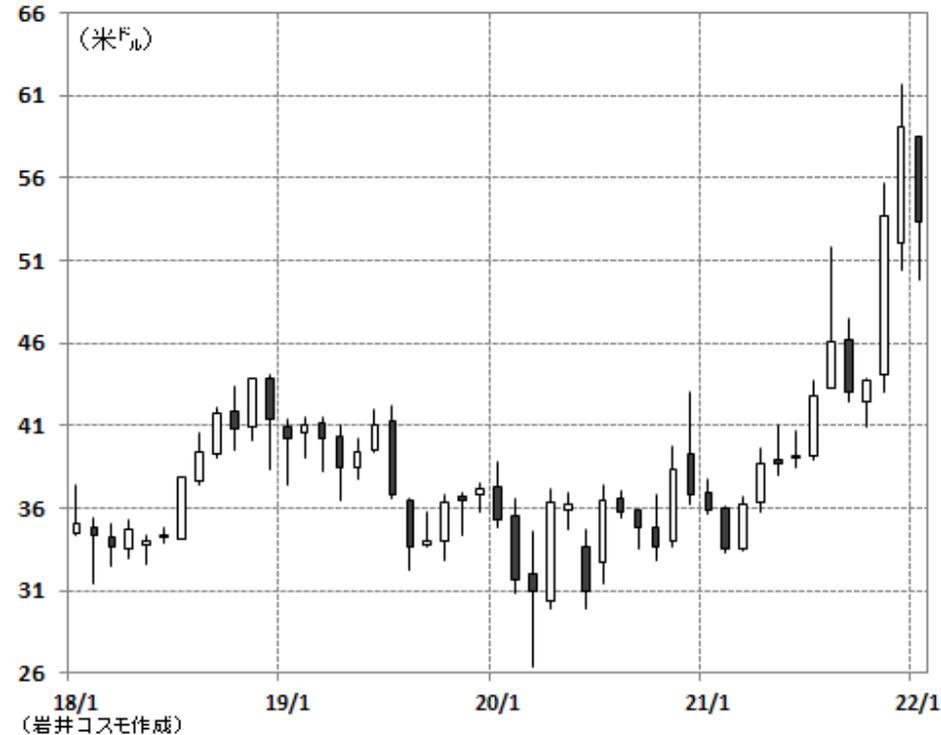
会社概要

処方箋薬の売上規模(19年)で米国トップの製薬大手。販売力に定評。地域別の売上高構成は米国52%、欧州19%、新興国20%、その他10%(20年実績)。20年11月に特許切れ部門を後発医薬品大手のマイランと統合・分離させ、新薬開発・販売に傾斜した。現在の主力薬は乳がん治療の「イブランス」や抗凝固薬の「エリキュス」など。本社はニューヨーク、従業員数は約78,500名(20年末)。

注目ポイント

□**コロナワクチンの来年売上は約290億ドルと予想**: コロナワクチン「コミナティ」は年内23億回分が配給予定で今期の売上で約360億ドル、調整後・税前利益率は20%後半となる見込み。来期分は17億回分が販売され、約290億ドルが売上貢献する見込み。コロナワクチンの米国市場シェアは21年4月に約56%だったのが、10月に74%に上昇した。

□**コロナ経口薬を緊急使用許可申請**: コロナ向けの経口抗ウイルス治療薬「パクスロビド」の治験結果が11月5日に発表され、高リスク患者の入院・死亡を89%減らし、高い有効性を示した。11月16日には緊急使用許可を得るため米FDAに申請し、12月22日に承認された。



株価チャート (2018年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	53.37 (01/27)
52週高値(日付)	61.7 (21/12/20)
52週安値(日付)	33.36 (21/02/26)
時価総額	2,996億ドル 34兆5,601億円
株価変化率(%)	26.8 (過去6ヶ月間) 47.3 (過去1年間)

株価指標 (バリュエーション)

実績PER	15.6 (倍)
株価売上高比率	4.3 (倍)
PBR	4.0 (倍)
税前配当利回り(%)	3.00 (直近年率)
配当成長率(%)	3.3 (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	27.2 (%)
株式ベータ	0.68 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	税前利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2019/12	41,172	1	11,485	220	16,273	46	2.87	1.46
2020/12	41,908	2	7,497	-35	9,616	-41	1.71	1.53

四半期業績

2020/Q3	10,277	—	570	—	1,469	—	0.26	0.38
2021/Q3	24,094	134	7,836	1,275	8,146	455	1.42	0.39

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

世界有数のグローバル金融グループ。米金利上昇時に収益面に追い風

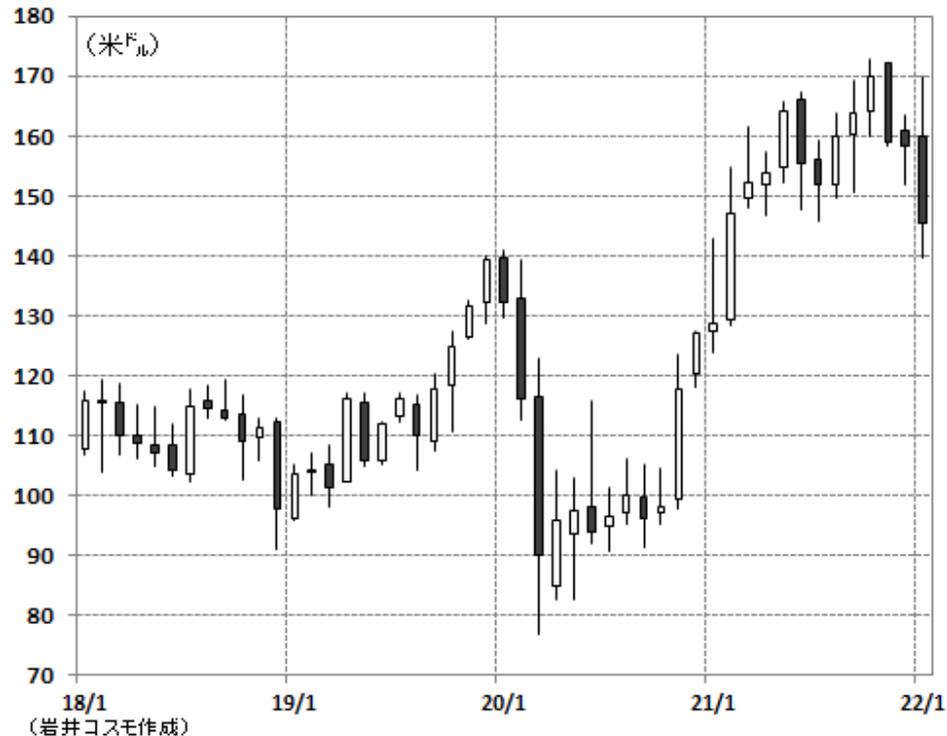
会社概要

世界有数のグローバル総合金融グループ。投資銀行、証券取引、資金決済、資産運用、プライベートバンキング、商業銀行等の各種サービスを提供。機関投資家向け事業を「JPモルガン」ブランドで、中小企業・個人向け事業を「チェース」ブランドで展開する。総資産、収益力、時価総額で世界屈指の規模を誇る。本社はニューヨーク市、従業員数は約26万人(21年6月末)。NYダウ工業株平均構成銘柄。

注目ポイント

□**インフレ懸念・金利上昇なら追い風に**：米消費者物価は自動車の在庫不足等を要因に上昇圧力がなお強い。インフレの継続が米金融政策の早期正常化を誘発するシナリオとなれば米金利は上昇し、結果、銀行は預貸利ザヤの改善を通じて追い風となる可能性がある。

□**22年の業績・経済見通し**：22年度通期のマケッツ事業を除いた純金利収入を500億ドル、調整後の費用を770億ドルとする見通しを提示。市場業務やM&Aの手数料に関しては「22年はいくぶん平常に戻る」とし、米景気に関しては「企業の景況感は良好で、経済見通しは楽観的だ」とした。



株価チャート (2018年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	145.31 (01/27)
52週高値(日付)	172.95 (21/10/25)
52週安値(日付)	127.35 (21/01/27)
時価総額	4,294億ドル 495,433億円
株価変化率(%)	-4.1 (過去6ヶ月間) 13.6 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	9.4 (倍)
株価売上高比率	3.5 (倍)
PBR	1.6 (倍)
税前提当利回り(%)	2.75 (直近年率)
配当成長率(%)	5.6 (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	18.3 (%)
株式ベータ	1.12 (対S&P500)

通期業績

決算期	純営業収益 (百万ドル)	前同比 (%)	税引前利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2020/12	119,951	—	35,815	—	29,131	—	8.88	3.60
2021/12	121,649	1	59,562	68	48,334	66	15.36	3.80

四半期業績

2020/Q4	29,335	—	15,176	—	12,136	—	3.79	0.90
2021/Q4	29,257	微減	12,657	-17	10,399	-14	3.33	1.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

株式投資に関するご留意事項

◆手数料等について

■国内株式

- ・国内株式の売買には、約定代金に対して最大1.265%（税込）の委託手数料が必要となります。
※委託手数料が2,750円に満たない場合は2,750円

■外国株式

- ・国内取次手数料

約定代金が5.0万円以下の場合	約定代金の16.5%（税込）
約定代金が5.0万円超50万円以下の場合	8,250円（税込）
約定代金が50万円超の場合	最大で約定代金の1.1% + 2,750円（税込）

- ・現地諸費用：外国取引にかかる現地諸費用の額は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書上でその金額等をあらかじめ記載することはできません。
- ・「外国証券取引口座」を開設されていない場合は、口座開設が必要となります。

■新規公開株式

- ・新規公開株式を購入される場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

◆主なリスクについて

株価変動リスク	政治・経済、社会情勢等の変化により、株式相場等が変動し損失を被るおそれがあります。
新規公開株式にかかるリスク	新規公開株式は、国内外の事業会社が発行する株式であり、金融商品取引所への上場後は、株式相場の変動や当該事業会社等の信用状況に対応して価格が変動すること等により、損失が生じるおそれがあります。
信用リスク	有価証券等の発行者の信用・財務状況などの変化等により、価格等が下落したり、投資元本を回収できなくなったりすることで、損失を被るおそれがあります。
流動性リスク	流動性の悪化または流通市場の混乱により、損失を被るおそれがあります。
為替変動リスク	外国為替相場の変動等により、受取金額が増減し損失を被るおそれがあります。

当社が取扱う商品等は、上記リスク等により損失が生じるおそれがあります。商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品の契約締結前交付書面、目論見書、お客様向け資料等をお読みください。

本資料の情報の一部は、岩井コスモ証券株式会社より取得しております。